

2021-09 2021.12.01

2021 年 12 月 議事録

2021 年 12 月 1 日 AM10:00～12:00

出席者；笹沢、篠原、須藤、神田、柏木、半田、荻生、鈴木

○報告

- ・**東小学校 校長先生との談話**；地域の連携が出来ていない地域なので「防災」を基にして地域間交流を進めていきたい。という意思を確認。
- ・**東小学校区防災連絡会議（東小学校主催）出席** 長屋和弘氏の講演、ボランティアメンバー登録と連絡網、今後の予定表、防災倉庫の内検などがあった。
- ・**防災関連の情報**；（坂口さんより）YouTube そなえる TV 備え防災アドバイザーの高荷智也氏の話
→きずな通信の参考になるのではないかな
- ・**東小付近交差点のスクランブル化の要望書**；小学校の防災連絡会議出席者の田村憲治氏より提案報告のあった「谷田部東中学校交差点のスクランブル化に関する要望書」についての報告
→当該交差点については現状 2 段階横断で歩道に小学生があふれそうな状態を見ている。青信号の時に一斉に歩行者が目的道路へ渡ってくれたほうが安全に感じるために参加者のほぼ全員が賛成の意思を示した。

○議題

- ① **東小学校区防災連絡会議について**→当日参加者が多かったゆえ 欠席者に配布された資料のコピーを渡した。
- ② **地域の在宅療養支援診療所の近距離順一覧表**
市のパンフレット自体、情報が不正確であり各クリニックに確認する必要がある。
在宅療養支援診療所登録の東郷クリニックについては、市のパンフレットで、訪問診療を行わないことになっているため、上記一覧表から除外した。
大塚クリニック（梅園・専門は腎臓）は新設故に在宅療養支援診療所登録は 1～2 年後か。
一覧表をそのままニュースなどに出しても、十分な情報を伝えることはできない。
在宅療養を検討する場合、既に通院している方は、そのクリニックに相談すること。そこで対処できなければ、他のクリニックや病院を紹介してもらうこと。
相談が不調の場合や、通院歴が乏しい方は、包括支援センターに相談すること。
当事者の状況に応じて、そうしたやり方があることを紹介するのが良いのでは。
他にも訪問歯科、訪問眼科、訪問薬局などあり、ベースの情報を充実させる。
＊きずなの HP に載せる。＊包括支援センターの情報も載せる＊きずな便り 戸別保存版（1 月後半～2 月に作成配布）
- ③ **坂口さんの講演とワークショップ**
きずな通信（年内作成 配布 2 月ごろ）⇒包括の講演会（4 月以降）⇒小学校防災会議（5 月）⇒坂口さんの講演会＆マップメンテか？ 小学校の 8 月予定防災イベント と AED の操作訓練はどこに？（コロナの存在も見過ごせないが 2 年の穴で実施したいイベントが溜まっているのも現状）
- ④ **井戸水供給可能を知らせるプレートと井戸水提供依頼書**；依頼書は篠原さん作成のもので OK。プレートは「Please bring your own container」を「Please bring your own container for water」へ
- ⑤ **東小学校区内組織図（笹沢作成）確認 防災連絡整備、規約の整備の準備段階**
情報伝達には Line を活用することは可能か？⇒現在の「きずなネットワーク」のグループ Line の別に「きずなネットワーク非常時」を作成して災害時のみに使用できないか？⇒Line を導入していないメンバーも複数いる。本当の非常時にはネット環境は悪くなり平常時のような伝達はできないだろうから 一案としては有効だがこれのみにするのは疑問。
Line を設置するとしてどのような場合にこの通信にメッセージを入れるのか？
→停電、大地震、竜巻 【ガス・水道・電気】のライフラインが切断され気温気候時間などの悪条件で住居者の生命 健康

精神的不安が予想される時 見回り 訪問 情報提供の必要を感じる各々の判断による

次回は 1 月 18 日（火）AM10：00～ 東児童館